

## 平成27年12月 市議会定例会

### 子供や高齢者への補正予算などを可決

平塚市議会は、平成27年11月25日から12月18日まで、24日間の会期で12月定例会を開催しました。今定例会では、市長から条例の一部改正や平成27年度補正予算など19議案が提案され、すべて原案どおり、可決、同意しました。また、9月定例会で提案され継続審査となっていた、平成26年度の各会計決算について、決算特別委員会での審査結果を受け、賛成者多数で認定しました。

※議案と審議結果は8面に掲載しています。



3月末、金田保育園が58年の歴史に幕。金田地域には、4月に現在よりも規模の大きい、新たな保育所(サンキッズ金田ほいくえん)が誕生します。

今議会では、市長から提出された19議案を審議しました。主な議案は次のとおりです。

#### 市税の猶予制度の見直し

平成27年度の税制改正に基づく地方税法の一部改正に伴い、平塚市市税条例等の一部を改正し、納税者の負担の軽減や早期に的確な納税を促すため、猶予制度を見直しました。換価の猶予の特例を創設したことによって、滞納者の申請でも換価の猶予ができるようになります。また、担保の徴取基準や猶予にかかる分割納付の方法などが、地方分権の推進や地域の実情を踏まえ、条例で定められる仕組みになりました。

#### 金田保育園が廃園

金田保育園が28年3月31日で廃園することが決まりました。現在の園舎は耐震補強が必要となり、整備費用や受け入れ児童数などの

面から、市での運営が難しくなりました。

#### 一般廃棄物の処理手数料などの改定

平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正しました。これにより、一般廃棄物の処理手数料などの改定や一般廃棄物収集業などの許可証の再交付手数料の新設、事業系一般廃棄物の受け入れ拒否となる対象範囲の拡大などを定めました。手数料の改定で、実質的な値上げとなる主な対象品目は、家庭から出る粗大ゴミやテレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどのほか、事業活動で出されたごみ、し尿、動物の死体です。

#### 一般会計補正予算

は、7590万円を増額し、今回計上された5会計、合わせて1億2961万円の増額となる補正予算を可決しました。この結果、全会計の累計額は1836億869万円になりました。相模小学校移転整備事業では、平成30年開校が難しくなり、計画を見直しました。このため、5400万円が減額補正されましたが、新たに移転に向けた設計委託料、3千万円が計上されました。

### 平成27年度補正予算を可決

- 〔一般会計の主な事業〕
- 児童発達支援センターの整備：1861万円
  - 公立保育所の施設修繕：872万円
  - 後期高齢者健康診査の受診者増加に対応した負担金：1922万円
  - 平塚栗原ホームと袖ヶ浜デイサービスセンターの施設修繕：300万円
  - 唐ヶ原地区に防災行政用無線デジタル受信局を設置：480万円
  - パールロードに自転車駐輪場を暫定的に整備：250万円

#### 指定管理者の指定

次の施設は、28年4月1日から5年間、指定管理者が運営・管理します。  
〔平塚栗原ホーム、平塚市袖ヶ浜デイサービスセンター、花水小学校区放課後児童クラブ、旭小学校区放課後児童クラブ、馬入ふれあい公園〕



児童を迎える旭学童保育会

#### 教育委員会委員の同意

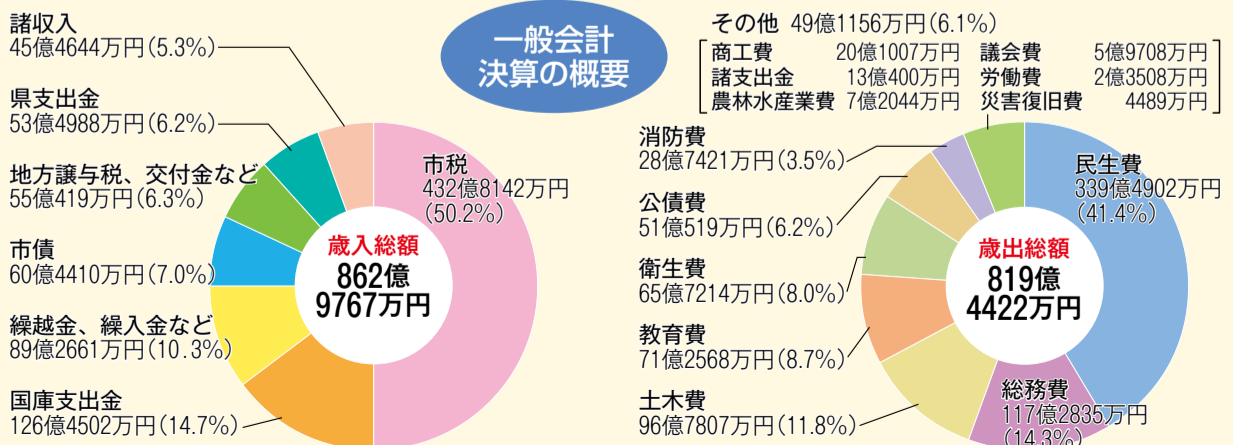
任期満了に伴い、戸田篤志氏(平塚二丁目)を教育委員会委員に任命する議案に、同意しました。

## 平成26年度 決算を認定

〈〈決算特別委員会の質疑内容は6面に

9月定例会で提案された26年度の決算認定議案については、12月定例会初日に各会計決算とも認定しました。決算額は、前年度と比べて歳入で2.8%、歳出で2.4%増加しました。

#### 一般会計 決算の概要



#### 主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
坂間正昭 佐藤貴子 諸伏清児 数田俊樹	
湘南フォーラム	4
小泉春雄 山原栄一	
公明ひらつか	5
秋澤雅久 鈴木晴男 伊東尚美	
平塚創生会	6
吉野和美 白井照人	
日本共産党平塚市議会議員団	7
松本敏子 渡辺敏光	
無所属	7
江口友子	
常任委員会の審査概要	3・4面
審議の結果	8面